

埼玉県企業誘致戦略（概要）

1 経緯・目的

平成17年1月に「企業誘致大作戦」を開始して以降、20年以上にわたり、「ワンストップサービス」、「クイックサービス」、「オーダーメイドサービス」を基本理念として企業誘致を推進してきた。

人口減少により国内市場が縮小し、人手不足が深刻化するとともに、一人当たりの労働生産性も停滞するなど、本県においても厳しい経済環境にあるが、引き続き、立地企業が地域との「共生」を図りながら、成長・発展し、税収の増加や雇用の促進を図り、持続可能に経済成長する「埼玉」を実現するため、県経済を活性化させる企業誘致を強力に進めていくことが重要である。

また、県経済を持続的に発展させるには、企業誘致の取組と併せ立地企業や既存の県内企業が末永く埼玉の地で操業・発展するよう支援することも重要である。

これらの目的を達成するため、基本理念を堅持し、波及効果の大きい企業に加え、労働生産性の向上や地域との連携が見込まれる成長産業の誘致をオール埼玉で推進する取組指針として、「埼玉県企業誘致戦略」を策定するものである。

2 企業誘致方針と基本理念

(1) 企業誘致方針

産業用地の不足が課題となる中で、限られた産業用地に経済効果の高い「企業誘致」を強力に推進していくとともに、立地企業や既存の県内企業が操業しやすい環境を提供し、将来にわたり継続的に埼玉の地で操業・発展していただくため、立地企業への「フォローアップ」も強化していく。

「企業誘致」と「フォローアップ」は車の両輪であり、企業に寄り添った支援を総合的に行うことで、県経済の持続的な発展につなげていく。

(2) 基本理念

「企業＝お客様」主義を第一に、企業ニーズに対し、「ワンストップサービス」「クイックサービス」「オーダーメイドサービス」での対応を堅持する。

3 誘致対象（施設）

工場、研究所、本社・支社、流通加工施設、アグリ・フードテック施設（植物工場、陸上養殖施設等）、観光施設（遊園地・テーマパーク、産業観光施設、宿泊施設）

4 重点分野・業種

①輸送用機械器具製造業、②食料品製造業、③医薬品・化粧品製造業、④医療・ヘルスケア、⑤ロボット・AI・IoT、⑥航空・宇宙、⑦新エネルギー・省エネルギー
なお、「重点分野・業種」については、令和7年度に、最近の経済動向等を踏まえ見直しを行う。

5 目標（年間）

- ① 企業立地件数 50件
- ② 企業へのアプローチ件数 2,000件

6 実施期間

令和7年度～

ただし、企業を取り巻く環境変化が生じた場合には、戦略の全体的な見直しを行うものとする。

7 現状を踏まえた課題

- (1) 産業用地の確保促進
- (2) 激変する経済環境を踏まえた成長産業の取り込み
- (3) 立地企業の発展を促すフォローアップの促進
- (4) 環境と経済の両立を図る企業の取組支援

8 戦術の具体的内容

戦術1 持続可能な地域経済に寄与する企業の誘致

- (1) 税収や雇用効果が高く、大きな波及効果が見込まれる企業の誘致
- (2) 労働生産性の向上が見込め、DXやGX（サーキュラーエコノミー関連を含む）を促進する成長産業分野の誘致促進
- (3) 市町村自らが誘致を進める産業分野の後押し

戦術2 成長産業の立地を促進する「企業誘致埼玉スタイル」の展開

- (1) 産業用地の確保促進
- (2) 新たな誘致・フォローアップ手法による成長産業へのアプローチ
 - ① 市町村と一体となった誘致活動の強化
 - ② 企業立地セミナー開催による全国的な企業アプローチ
 - ③ 立地企業の持続可能な成長支援
 - ④ 企業のエネルギー効率的利用に向けた取組支援